

学校関係者評価委員会報告書

学校関係者評価委員会（自己点検・自己評価）を行いました。
その結果を下記のとおり報告します。

1. 学校関係者評価委員会

評価委員

済生会大牟田病院院長（実習病院 院長）

卒業生保護者

学校側

学校長

副校長

主事

教務主任（看護科）

教務主任（准看護科）

事務主任

他 専任教員

2. 日時 : 2021年5月17日（月）

3. 議題

- 1) 学校関係者評価委員会実施について
 - ・自己点検自己評価ガイドライン
 - ・評価方法
 - ・改善
- 2) 2020年度 准看護科 自己点検・自己評価について
ホームページにて公表
- 3) 2020年度 看護科 自己点検・自己評価について
ホームページにて公表
- 4) 意見交換

各委員からの質問、意見

質問・意見	回答
<p>①准看護科の志願者が減少しているが、対策は。</p>	<p>昨年度は新型コロナウイルス感染のため、オープンキャンパスや、学校訪問ができなかった。70名の定員も検討しなければならないが、コロナ禍で経済状況が悪化することが予測されるため、そのまま70名の定員です。今後定員減になると予測される。</p> <p>今年度は、カリキュラム改正もあり、パンフレット・HP等のリニューアルを行う。オープンキャンパスもオンラインで実施する。</p> <p>また、大阪からの志願者が2名あったので、パンフレットを大阪の高校へ郵送する予定です。</p>
<p>②臨地実習が病院等でできなかったところは、卒業後大丈夫か。</p>	<p>就職先では現状は知っています。どこの学校でも同じ状況ですが、一度も病院実習ができなかったところもあります。</p> <p>本校は働きながら学校に来ていますので、現場を十分見えています。適応していくことはできると思います。</p> <p>教員もこのような事態は初めてでしたので学習環境が十分に準備できなかったところがあります。</p>
<p>③准看護科の准看護師試験、看護科の国家試験ともに全員合格はすばらしいことだと思います。</p>	<p>2年間、3年間で計画を立て学習支援をしている。外部の模擬試験を取り入れモチベーションの向上にもなっている。</p> <p>何よりも、目的意識が高いので最後まで頑張ります。</p>
<p>④看護科の卒業生は希望施設へ100%となっているが、第一希望ということか。</p>	<p>そうです。希望したところへ、全員就職できました。働いているところにそのまま就職の人も含めてです。</p>
<p>⑤学校はWi-Fiはどうしたか。</p>	<p>Wi-Fiはありましたが、オンライン授業をするには十分ではありませんでした。学校を休校にした時には、郵送での自宅学習とオンラインを交代で行いました。3月には全館Wi-Fiを設</p>

	<p>置、容量も増やしたので全てがオンラインでも可能です。それに必要な機器等も順次購入しました。</p> <p>学生で Wi-Fi 設置がない家庭が数件ありましたので、その学生は学校に登校してオンラインに参加しました。</p> <p>Zoom も 3 台分契約しているので、昼間も夜間も支障はありません。</p>
<p>⑥学校はコロナの感染対策はどのようなにしたのか。</p>	<p>学生が医療機関に働いていることもあり、感染状況をみながら、校長に相談し早めに休校やオンライン授業に切り替えたと思います。</p> <p>準備した物は AI 体表検知カメラ、非接触式検知器、感染防止パネル、全教室に 2 台ずつ加湿プラズマクラスター空気清浄機、消毒薬を設置しました。広い教室を使用。マスクの着用、換気を頻回に行い、場合によりフェイスシールドを使用しました。毎日、検温を義務付け、健康管理カードを提出させ状態を把握しました。</p> <p>家族や職場でコロナが感染したり、濃厚接触者となった場合は、自宅からオンライン授業と学生の安全を第一に考え感染予防に努めました。</p>